



医中誌Web Ver.5

Japan Medical Abstracts Society

検索ガイド 第2版

Q 医中誌 Web とは

▼ 国内医学論文情報のインターネット検索サービス

「医中誌Web」とは、特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会が作成・提供する国内医学論文情報のインターネット検索サービスです。国内発行の、医学・歯学・薬学および看護学・獣医学などの関連分野の定期刊行物、のべ約6,000誌から収録した約830万件（2013年3月現在）の論文情報を検索できます。全国の医学・歯学・看護学系大学図書館のほぼ100%で導入されているほか、病院・製薬企業などで幅広く利用されています。

▼ 多彩なデータ内容

論文情報は、学会が発行する学会誌、医学系出版社が発行する専門誌、大学等が発行する紀要などから幅広く収集されています。データの内容は、論文タイトル、著者名、掲載誌名、巻号などの基本情報に加え、キーワード、論文種別、論文分野などの多様な情報を収録しています。また、原著論文を中心に抄録をご覧いただくことができ、さらに文献により参考文献情報も表示されます。

▼ シソーラスに基づくマニュアルインデクシング

すべての文献に、専門の索引者が「医学用語シソーラス」に基づいたキーワードを付与しています。「医中誌Web」ではマッピング機能により、このキーワードを活用した精度の高い検索結果を得ることができます。

▼ EBM への対応

EBM (Evidence-Based Medicine) への対応を考慮し、すべての原著論文について、該当する場合には「メタアナリシス」「ランダム化比較試験」「準ランダム化比較試験」「比較研究」のいずれかの研究デザインのタグを付与しています。また「診療ガイドライン」のタグを該当する文献に付与しています。

▼ 電子ジャーナル等へのリンクや所蔵リストの表示

検索結果には電子ジャーナル等へのリンクアイコンが表示され、文献によりワンクリックで本文を読むことができます。またご利用機関での登録により、OPACやリゾルバへのリンクや、所蔵の有無の情報などを表示させることもできます。

▼ 「医中誌 Web」と「医中誌パーソナル Web」

「医中誌Web」は教育機関・企業などの法人様にご提供するサービスです。個人ユーザーの皆様には「医中誌パーソナルWeb」をご提供しています。データの内容や検索機能は共通です。

目次

- 02 ■ 医中誌Webとは
- 04 ■ 利用の流れ
 - 04 ・ 開始～終了までの流れ
 - 05 ・ ログイン
 - ログインページ／ログイン後の画面とログアウト
- 06 ■ 検索
 - 06 ・ キーワード検索
 - キーワード検索／入力のルール／検索対象項目の選択／絞り込み条件
 - 08 ・ 履歴を使った検索
 - 履歴を使った検索／履歴行数の切り替えと削除
 - 09 ・ 絞り込み検索
 - 絞り込み検索
 - 10 ・ 検索結果の表示
 - 結果表示／「タイトル表示」形式での表示／「詳細表示」形式での表示
／「タグ付き形式」での表示／「Medline形式」での表示
 - 12 ・ 検索結果の出力
 - 検索結果の出力／印刷／ダウンロード／メール送信
／クリップボード／ダイレクトエクスポート
- 14 ■ 検索支援機能
 - 14 ・ 書誌確認画面
 - 書誌確認画面とは／書誌事項からの検索／収載誌辞書の参照
 - 16 ・ シソーラス参照
 - シソーラス参照とは／シソーラスからの検索
／副標目の選択／上位語・下位語の確認／収載誌名／所属機関名
- 18 ■ My医中誌
 - 18 ・ My医中誌とは
 - 19 ・ 環境設定
 - 20 ・ フィルター設定
 - 21 ・ 検索式の保存・メールアラート
- 22 ■ リファレンス
 - 22 ・ 一次検索対象項目の詳細
 - 24 ・ 検索式
 - 25 ・ 絞り込み条件の詳細1（主な絞り込み条件）
 - 26 ・ 絞り込み条件の詳細2（すべての絞り込み条件）
 - 28 ・ 出力設定
- 30 ■ こんなときは／ユーザーサポート／推奨環境など

Q 開始～終了までの流れ

STEP
1

● ログイン

最初に医中誌Webにログインします。ご利用機関によっては、リンクやブラウザの検索ボックスから、「ログイン」を意識せずにすぐ利用できる場合もあります。

▶p05

STEP
2

● キーワード検索

探したいキーワードなどを入力し「検索」ボタンをクリックするだけで、基本的な検索が行えます。検索対象項目や絞り込み条件を、はじめから選んで検索することもできます。

▶p06

STEP
3

● 履歴検索

履歴をもとに検索を繰り返すことで、検索結果を目的に近づけていきます。

▶p08

STEP
4

● 絞り込み検索

条件を指定して絞り込み検索を行い、検索結果を目的に近づけていきます。

▶p09

検索支援機能

● 書誌確認画面 ▶p14

● シソーラス参照 ▶p16

STEP
5

● 検索結果の表示

検索結果の一覧で、タイトルや著者などの書誌情報を確認します。また文献より、抄録を確認したり、ご利用機関での所蔵や本文へのリンク等を確認します。

▶p10

出力支援機能

● クリップボード ▶p13

STEP
6

● 検索結果の出力

検索結果が適切な件数になったら、その結果を保存（出力）します。印刷、ダウンロード、メール送信のほか、RefWorksやEndNote等へのエクスポートも行えます。

▶p12

STEP
7

● 終了（ログアウト）

必ず「終了」をクリックしてログアウトしましょう。「終了」せずにウィンドウを閉じると、「同時アクセス1」が使われた状態のままとなり、他の人がログインできなくなる場合があります。

▶p05

My医中誌

▶p18

医中誌Webを個人個人のお好みに合わせてカスタマイズできます。

● 環境設定

▶p19

検索画面のデザインや表示、絞り込み条件の設定。

● フィルター設定

▶p20

検索結果の出し分けの設定。

● 検索式の保存

▶p21

繰り返し行う検索式の保存。

● メールアラート

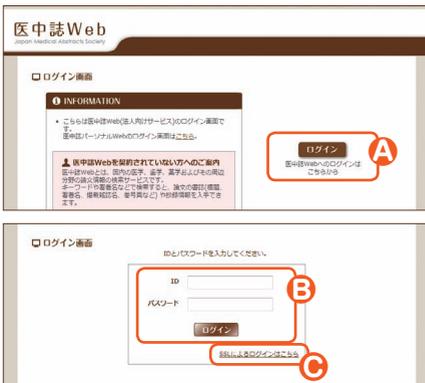
▶p21

保存した式による検索結果をデータ更新時に自動送信。

ログイン

▼ ログインページ

医中誌Web Ver.5では、ご利用機関の設定により、従来どおりログイン画面を経由してから検索画面にログインする方法と、ログインページを経由せずに検索画面に直接ログインする方法とがあります。



A ログイン

クリックして医中誌Webにログインします。

B IDとパスワードの入力

IDとパスワードの入力を求める画面が表示されたら、ご契約のアカウントを入力し「ログイン」をクリックします。ご利用機関が「IP認証」の場合はこの画面は表示されません。

C SSLによるログイン

Ver.5ではSSL対応ページが用意されています。SSL対応の場合は、セキュリティ上できるだけこちらをご利用ください。

▼ ログイン後の画面とログアウト

ログイン後の最初の画面が検索画面です。キーワードを入力してすぐに検索が行えます。



D 検索

ここから検索を開始します。キーワードを入力する検索ボックス、検索対象の選択肢、主な絞り込み項目が並んでいます。

E 外部サービス等へのリンク

「医中誌Web DDS」やHELP等へのリンクです。「My医中誌」の設定画面へもここからリンクしています。

F 検索支援機能へのリンク

「書誌確認画面」、「シソーラス参照」、「クリップボード」へのリンクと、「検索」画面に戻るリンクタブです。

G INFORMATION

医中誌からのお知らせを表示します。ご利用機関からのアナウンスがある場合もここに表示されます。

H 終了(ログアウト)

医中誌Webからログアウトします。

キーワード検索

▼ キーワード検索

医中誌Webでは、専門の索引者によるインデクシングと自動マッピング機能により、思いついた単語を入力して検索を行うだけで、適切なキーワードによる普遍的かつ網羅的な結果を得ることができます。



A 検索ボックス

ここに検索語(主題を表すキーワード、著者名、掲載誌名など)を入力し、「検索」ボタンをクリックします。スペースで区切って複数の検索語を入力すると、それらすべてが含まれる文献がヒットします。

検索が行われた後も入力内容は残るので、これに続けてスペースと、さらに別の検索語を入力すれば、それらを掛け合わせて再検索が行えます。「クリア」ボタンをクリックすると、検索ボックスがクリアされます。

B 検索結果

検索を行うと、「検索式」と該当する文献の件数が履歴として表示され、その下に検索結果(p10)が表示されます。

▼ 入力のルール

検索語の文字数

漢字・カタカナ・ひらがなは1文字から、アルファベットは2文字から検索できます。

アルファベットの大文字と小文字

アルファベットの大文字と小文字は、同一に認識されます。例えば、「AIDS」「Aids」「aids」はすべて同じ結果になります。また検索語が半角でも全角でも検索できます。

スペースを含む検索語

スペースや、記号を含む検索語を検索するときは、検索語全体を" " (ダブルクォーテーション)で囲んでください。

例: "Apolipoproteins E"

フリガナによる検索

統制語(シソーラス用語および医中誌フリーキーワード)、著者名、所属機関名、掲載誌名、発行元名は、フリガナ(カタカナ)でも検索できます。

👍 POINT!

自動マッピング機能とは

入力したキーワードと同義の統制語がある場合、入力したキーワードをタイトルや抄録などに含む文献の検索に加えて、その統制語による検索も同時に行います。この機能を「自動マッピング」といい、これにより漏れの少ない検索が実現します。

例えば「消化器がん」と入力した場合、「消化器がん」は統制語「消化器腫瘍」の同義語なので、全フィールドを対象にした「消化器がん」の文字列検索を行うと同時に、「消化器腫瘍」という統制語あるいは下位語にあたる統制語(「胃腫瘍」など)が付与された文献も自動的に検索します。

Ver. 5からは掲載誌名もマッピング対象となりました。

なお、検索語が統制語の同義語でない場合は、全フィールドを対象とした文字列検索のみを行います。

▼ 検索対象項目の選択

医中誌Webのデフォルトでは、漏れのない結果が得られるように全項目を対象に検索を行います。一方で、検索語が含まれる対象項目を限定できる場合は、項目をあらかじめ選択することで、ノイズ(意図と異なる結果)の少ない検索を行うことができます。対象項目の詳細についてはp22を参照してください。



③ 項目選択のラジオボタン

著者で検索したいときは「著者名」を選択、その他の項目で検索したいときは「その他」を選択して検索対象の項目を限定します。

④ 項目選択のプルダウンリスト

限定したい検索対象項目が「著者名」以外の場合は、プルダウンリストで目的の項目を下記の中から選びます。

- ・ 掲載誌名
- ・ 統制語
- ・ メジャー統制語
- ・ 筆頭著者名
- ・ 最終著者名
- ・ 所属機関名
- ・ 特集名
- ・ All Fields
- ・ タイトル+抄録
- ・ タイトル
- ・ 抄録
- ・ 発行元名
- ・ ISSN
- ・ 研究デザイン
- ・ 文献番号

👍 POINT!

完全一致検索

検索対象項目として「著者名」「掲載誌名」「所属機関名」「特集名」を選んだ場合は、検索語を[]で囲むことで完全一致検索が行えます。

👍 POINT!

あいまい検索

「表記の揺れ」を吸収するため、異体字等(「頸」と「頸」など)や、医学用語を中心とした約23,000語(「肺がん」と「肺癌」など)について同一視を行っています。

▼ 絞り込み条件

多くの件数がヒットしそうな一般的なキーワードの場合は、あらかじめ絞り込み条件を選んで検索することも、ノイズを減らすために有効です。主な絞り込み条件の詳細についてはp25を参照してください。



⑤ 主な絞り込み条件

よく利用される絞り込み条件があらかじめ表示されています。探している文献の条件に沿うものがあったらチェックを入れて検索してください。

⑥ すべての絞り込み条件を表示

クリックすると、すべての絞り込み条件が表示されます。

履歴を使った検索

履歴を使った検索

検索を行うごとに「検索式」の履歴が表示されていきます。これらをもとに、履歴による再検索や履歴どうしを組み合わせた検索、検索式を編集しての検索が行えます。検索式の詳細についてはp24を参照してください。



A 履歴表示

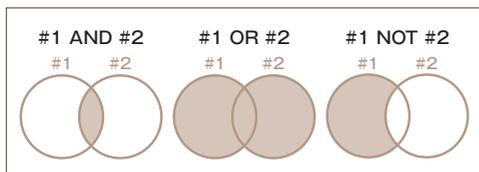
検索に使われた「検索式」と検索結果の件数が表示されていきます。検索どうしの組み合わせ、履歴に対する絞り込み、不要な履歴の削除を行いたいときは、対象の履歴にチェックを入れて選択します。

B 履歴の再検索

「#1」のように表示されるステップナンバーをクリックすると、その検索式が再実行されます。

C AND、OR、NOT検索

複数の履歴にチェックを入れ、プルダウンリストから論理演算子を選択して「履歴検索」ボタンをクリックすると、履歴どうしのAND、OR、NOT検索が行えます。NOT検索は「上の履歴」NOT「下の履歴」となります。



履歴行数の切り替えと削除

複数履歴の表示が不要の場合は、最新履歴のみの表示に切り替えられます。履歴を削除したい場合は、不要なものだけを削除することもできます。



D 履歴行数の切り替え

「1行表示」アイコンをクリックすると、最新の1行のみの表示となり、アイコンが「すべての行を表示」に変わります。これを再クリックすると全履歴表示に戻ります。

E 履歴の削除

「履歴を削除」をクリックすると、「すべての履歴を削除」「選択した履歴を削除」の選択画面が表示されます。「選択した履歴を削除」を選ぶと、Aでチェックを入れた履歴だけが削除されます。削除された履歴が他の履歴に影響する場合には、確認画面が表示されます。

🔍 絞り込み検索

▼ 絞り込み検索

検索結果が多すぎる場合などは、条件を指定して検索結果を絞り込む二次検索が有効です。指定できる条件はキーワード検索（一次検索）の「すべての絞り込み条件を表示」で指定できるものと同じです。すべての絞り込み条件の詳細についてはp26を参照してください。



F 絞り込み検索

履歴の下に表示される「更に絞り込む」をクリックすると、下図の画面(H)が開き、Aでチェックを入れた履歴（検索結果）に対して、さらに絞り込んだ二次検索が行えます。複数の履歴にチェックを入れて行くと、それらすべてのAND検索に対する絞り込みになります。

G 一次検索での絞り込み

検索を行う前の「すべての絞り込み条件を表示」でも、絞り込める条件は下図の画面(H)と同じです。



H すべての絞り込み条件

Iのクリックでこの画面が開きます。検索の目的に合う条件にチェックを入れて「絞り込み実行」ボタンをクリックすると、絞り込み検索が行えます。

I チェックタグと副標目

「チェックタグ」と「副標目」は、最初は主な条件のみが表示されています。それぞれのリンクをクリックするとすべての条件が表示されます。

J すべての副標目

Iの「すべての副標目を表示」をクリックした画面です。あらかじめ表示されていた「治療」「診断」「副作用」の条件をクリックすると、その下の詳細項目のうちの該当する条件にも自動的にチェックが入ります。「戻る」をクリックすると、もとの主な条件だけの表示に戻ります。

👍 POINT!

複数項目での絞り込み

絞り込み条件で複数項目をチェックした場合は、同じグループ内どうし（背景色が同じ）はOR検索、グループをまたぐ項目どうしはAND検索となります。

検索結果の表示

結果表示

検索を行うと、検索結果が一覧表示されます。表示形式や1画面あたりの表示件数などをプルダウンリストから選んで変更することができますが、My医中誌の環境設定(p19)でデフォルトの表示を変更することもできます。



A フィルターの選択

再検索を行わずに、検索条件の組み合わせで検索結果を出し分けられます。医中誌デフォルト、ご利用機関の設定のほか、My医中誌でも設定ができます(p20)。

B 表示内容の変更

表示形式、件数、ソート順をリストから切り替えられます。

C ページの移動

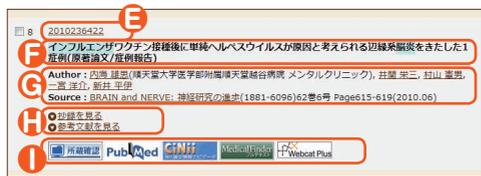
数字の入力やアイコンのクリックでページを移動できます。

D チェックボックス

表示切り替え(B)後の表示や出力(p12)の対象を指定できます。ページを移動(C)してもチェックは保持されます。

「タイトル表示」形式での表示

デフォルトの「タイトル表示」では、それぞれの文献について、タイトルと最小限の書誌情報などが表示されます。



E 文献番号/Pre医中誌

西暦で始まる10桁のIDです。その文献が「Pre医中誌」(インデクシング完了前)の場合はこのIDがアルファベットで始まり、「<Pre医中誌>」と表示されます。

F タイトル/論文種類

文献のタイトルに続けて、()内に記事区分と論文種類および論文言語(日本語以外の場合)が表示されます。

G Author/Source

筆頭著者のみ所属機関名が表示されます。著者名と収録誌名はリンクとなっており、クリックするとそれぞれによる再検索が行えます。収録誌名のリンクでは、収録誌の詳細情報の表示も選択できます。

H 抄録を見る/参考文献を見る

クリックすると、それぞれが開いて表示されます。

I リンクアイコン

ご利用機関での所蔵の有無や、電子ジャーナルへのリンクアイコン、「関連文献」アイコンが表示されます。

POINT!

検索文字のハイライト

検索結果中、ヒットした文字はハイライトでわかりやすく表示されます。ただし、直前の検索が検索語を含まない場合(ステップナンバーによる検索式や絞り込み等)はハイライト表示はされません。

検索結果の出力

検索結果の出力

検索結果の上下に、結果を出力するためのボタンが並んでいます。文献を選んでチェックを入れ、いずれかのボタンをクリックすることで、選択した文献を出力し、保存することができます。複数ページにわたるチェックも有効です。



A 検索結果の出力

出力したい文献を選んでチェックを入れ、いずれかのボタンをクリックします。

印刷／ダウンロード／メール送信

出力の主な方法として、「印刷」、テキストデータでの「ダウンロード」、テキストファイルを添付しての「メール送信」の3種類が用意されています。手順はいずれも同じです。出力設定の詳細についてはp28を参照してください。



B 出力ボタン

出力したい文献にチェックを入れて選び終わったら、出力ボタンのいずれかをクリックします。検索画面がブラックアウトし、左図の出力設定画面がそれぞれ浮かび上がります。

C 印刷

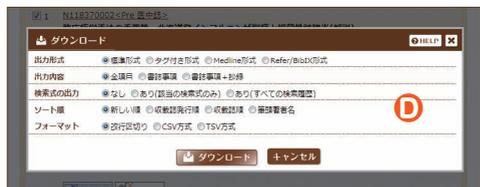
検索した文献情報を印刷して保存することができます。印刷する内容を確認、または変更して「印刷」ボタンをクリックします。

D ダウンロード

検索した文献情報を、テキストデータでダウンロードして保存することができます。ダウンロードする内容を確認、または変更して「ダウンロード」ボタンをクリックします。

E メール送信

検索した文献情報を、テキストファイルでEメールに添付して送信することができます。送信する内容を確認、または変更して「送信」ボタンをクリックします。

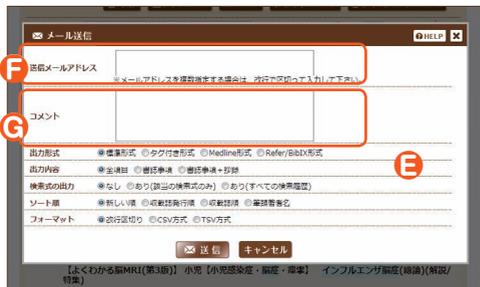


F 送信先メールアドレス

送信先のEメールアドレスを入力します。複数の宛先に送信する場合は、改行で区切って入力します。

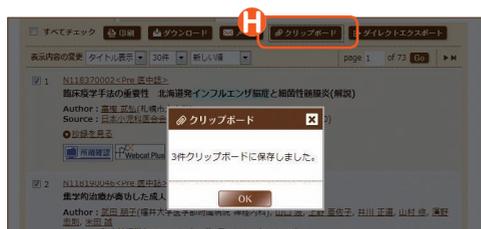
G コメント

コメントを入力します。コメントはEメールの本文に反映されます。



▼ クリップボード

文献を選んでチェックを入れても再検索を行うと無効になってしまいますが、「クリップボード」機能を使えば、チェックした文献を一時的に保存しておき、異なる検索結果にわたる複数の文献を、最後にまとめて出力することができます。クリップボードに保存した内容は、ログアウトするまで有効です。



H 「クリップボード」ボタン

新たな検索を行う前に、一時的に保存したい文献を選んで「クリップボード」ボタンをクリックします。検索画面がブラックアウトし、左図の確認画面が浮かび上がります。

I クリップボード画面

「クリップボード」タブをクリックするとクリップボード画面に切り替わります。クリップボード画面の内容は検索結果の画面と基本的に同じで、ここからも出力を行えます。検索に戻るには「検索」タブをクリックします。

J クリップボードから削除

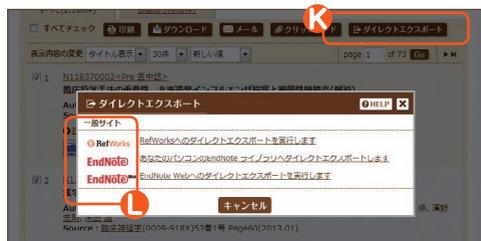
クリップボードに一時保存した文献を削除するときは、クリップボード画面で、削除したい文献にチェックを入れて「クリップボードから削除」ボタンをクリックします。



▼ ダイレクトエクスポート

医中誌Webの検索結果を他のサービスにエクスポート（転送）することができます。エクスポート先のサービスは、ご利用機関が登録するユーザー設定サイト(3つまで)とRefWorks、EndNoteなどの一般サイトがあります。

- ・ RefWorks <http://www.sunmedia.co.jp/e-port/refworks/>
- ・ EndNote http://www.usaco.co.jp/products/isi_rs/endnote.html
- ・ EndNote Web <http://ip-science.thomsonreuters.jp/products/enw/>



K 「ダイレクトエクスポート」ボタン

転送したい文献を選び終えたら、「ダイレクトエクスポート」ボタンをクリックします。検索画面がブラックアウトして左図の転送先選択画面が浮かび上がります。設定により、エクスポート先のサービスのアイコンが表示されている場合もあります。

L 転送先のアイコン

転送先のアイコンをクリックして指定すると、そのサービスに医中誌Webの検索結果を転送することができます。

🔍 書誌確認画面

▼ 書誌確認画面とは

書誌事項から文献検索を行える画面です。引用文献の書誌の確認などに便利です。書誌確認の検索結果にはすべてWebcat Plusへのリンクアイコンが表示されます (ISSNを持つ雑誌に掲載されている文献の場合)。



A 書誌確認画面への切り替え

「書誌確認画面」タブをクリックすると、書誌確認画面に切り替わります。

▼ 書誌事項からの検索

書誌確認画面では、「雑誌名」「ISSN」「発行年月」「巻・号・開始ページ」「著者名」「タイトル中のキーワード」で検索することができます。



B 書誌事項からの検索

それぞれの入力欄に該当する書誌事項を入力し、「検索」ボタンをクリックしてください。

- ・複数の項目に検索語を入力した場合は、それぞれの項目間でAND検索を実行します。
- ・雑誌名と著者名は、部分一致または完全一致の選択が可能です。
- ・著者名の入力では姓と名の間にスペースを入れないでください。
- ・ISSNは - (ハイフン) を入れて入力してください。



C 検索結果

書誌事項からの検索も、検索結果の表示内容は「検索」画面での結果と同じです。「検索」画面と同様の表示切り替えや出力が、この画面で直接行えます。

▼ 収載誌辞書の参照

「収載誌辞書」を参照すると、雑誌名の一部や「略誌名」から、医中誌Webで採用されている正確な雑誌名を調べることができます。その結果をもとに、収載誌を限定しての検索が行えます。



D 収載誌辞書の参照

収載誌辞書を参照するには、「収録誌辞書の参照」の入力欄に雑誌名の一部や略誌名を記入し、「参照」ボタンをクリックします。



E 参照結果

入力内容が、収載誌辞書に登録されている雑誌名の「同義語」にヒットすると、その「同義語」と、正確な誌名の「候補リスト」が表示されます。これらの中から目的の雑誌を探して確認します。



F 収録誌名で検索

候補リストのいずれかにチェックを入れて「チェックした収載誌名で検索」ボタンをクリックすると、その雑誌に限定した文献検索が行えます。

G 書誌項目とのAND検索

Fで選択した収録誌名が入力された状態で書誌項目のいずれかに検索語を入力してから「チェックした収録誌名で検索」ボタンをクリックすると、収録誌名とのAND検索が行えます。



H 検索結果

収載誌辞書を参照しての検索も、結果は通常の書誌による検索と同じです。

👍 POINT!

検索履歴

「検索」画面に戻ると、書誌確認画面での検索履歴も表示されており、他の履歴と同様に扱うことができます。

Q My 医中誌とは

▼ My 医中誌とは

ご利用の皆様ひとりひとりがご自分のメールアドレスをユーザーIDとして登録し、医中誌Webを使い方やお好みに合わせてカスタマイズできる機能です。



A My 医中誌へのリンク

My 医中誌へのログイン、または新規アカウントの作成は、「My 医中誌」のリンクアイコンをクリックします。

B ログイン

My 医中誌のログイン画面が表示されますので、登録済みのMy 医中誌ID(登録したEメールアドレス)とパスワードを入力し、ログインしてください。

C 新規アカウントの作成

新規アカウントの作成は、このリンクをクリックします。

▼ My 医中誌のメニュー

BでMy 医中誌にログインすると、設定が反映された検索画面に戻り、「My 医中誌」アイコンと並んでログイン名が表示されます。My 医中誌の設定を行うには、My 医中誌にログインしている状態で「My 医中誌」アイコンをクリックします。



D ログイン名

メニュー画面にもログイン名が表示されます。

E 環境設定

画面のデザインや表示、出力形式などを設定できます。

F フィルター設定

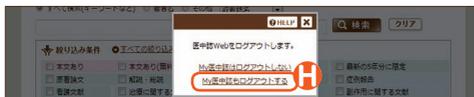
検索条件を組み合わせ、検索結果を出し分けられます。

G 検索式の保存・メールアラート

検索式を保存して繰り返し使えます。さらにデータ更新の都度、その式の検索結果をEメールで受け取れます。

▼ ログアウト

My 医中誌のログアウトは医中誌Webのログアウトと同時にを行います。My 医中誌だけのログアウトはできません。



H My 医中誌からのログアウト

共用PCの場合はセキュリティ上、「My 医中誌もログアウトする」を選んでください。

環境設定

項目	設定内容		
検索画面の色調	<input type="radio"/> 茶 <input type="radio"/> 緑 <input type="radio"/> 青 <input type="radio"/> ピンク	I	
検索後の入力欄の大きさ	<input type="radio"/> 1行 <input type="radio"/> 複数行	J	
検索後のキーワードのクリア	<input type="radio"/> 強制的にクリアする <input type="radio"/> クリアしない	K	
入力補完リスト表示	<input type="radio"/> 表示する <input type="radio"/> 表示しない	L	
「統制語への案内」	チェックボックス表示	<input type="radio"/> 表示する <input type="radio"/> 表示しない	M
	デフォルト値	<input type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF	
「下位語も含む」	チェックボックス表示	<input type="radio"/> 表示する <input type="radio"/> 表示しない	N
	デフォルト値	<input type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF	
検索結果の表示	出力形式	詳細表示	O
	1ページあたりの表示件数	50件	
印刷	出力形式	<input type="radio"/> タイトル表示 <input type="radio"/> 詳細表示 <input type="radio"/> タグ付き形式 <input type="radio"/> Medline形式	P
	検索式の出力	<input type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり(該当の検索式のみ) <input type="radio"/> あり(すべての検索履歴)	
ダウンロード	出力形式	<input type="radio"/> 標準形式 <input type="radio"/> タグ付き形式 <input type="radio"/> Medline形式 <input type="radio"/> Refer/Bidix形式	Q
	出力内容	<input type="radio"/> 全項目 <input type="radio"/> 書籍事項 <input type="radio"/> 書籍事項+抄録	
メール	出力形式	<input type="radio"/> 標準形式 <input type="radio"/> タグ付き形式 <input type="radio"/> Medline形式 <input type="radio"/> Refer/Bidix形式	R
	出力内容	<input type="radio"/> 全項目 <input type="radio"/> 書籍事項 <input type="radio"/> 書籍事項+抄録	
「会議録除く」	検索式の出力	<input type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり(該当の検索式のみ) <input type="radio"/> あり(すべての検索履歴)	S
	フォーマット	<input type="radio"/> 改行定切り <input type="radio"/> CSV方式 <input type="radio"/> TSV方式	
履歴の表示	<input type="radio"/> 新しい履歴 <input type="radio"/> 収載誌発行履歴 <input type="radio"/> 収載誌履歴 <input type="radio"/> 書籍著者名	T	
ヒット文字列のハイライト	<input type="radio"/> 改行定切り <input type="radio"/> CSV方式 <input type="radio"/> TSV方式	U	
検索対象データ	<input type="radio"/> すべて <input type="radio"/> Pre正中誌除く <input type="radio"/> Pre正中誌のみ <input type="radio"/> 最新更新分(すべて) <input type="radio"/> 最新更新分(Pre正中誌) <input type="radio"/> 最新更新分(完成データ)	V	



更新

キャンセル

I 履歴検索画面の色調

検索画面の色調を、茶(デフォルト)/緑/青/ピンクから選択できます。

J 検索語入力欄の大きさ

「1行」「複数行」のいずれかに設定できます。

K 検索後のキーワードのクリア

検索実行後、入力ボックスをクリアするかどうかを選択できます。

L 入力補完リスト表示

入力補完リストの表示/非表示を選択できます。

M 「統制語への案内」

入力した語と同時に、その語と同義のシソーラス語も検索するかどうかを選択できます。

N 「下位語も含む」

入力した語と同時に、その語の下位の概念に相当する語も検索するかどうかを選択できます。

O 検索結果の表示

P 印刷 / Q ダウンロード / R メール

それぞれの出力形式・出力内容・ソート順などのデフォルト設定を選択できます。

S 「会議録除く」

絞り込み条件「会議録除く」のデフォルトを「ON」または「OFF」に設定できます。

T 履歴の表示

検索履歴の表示を「すべて」または「1行」に設定できます。

U ヒット文字列のハイライト

文献タイトルや抄録中のヒットした文字列をハイライトさせるかどうかを選択できます。

V 検索対象データ

検索対象データを「最新更新分」などに設定できます。

W 「更新」ボタン

「更新」をクリックして、設定を反映させます。

Q フィルター設定

▼ フィルターの作成

検索条件を組み合わせた「フィルター」を設定し、検索結果を出し分けられます。フィルターは最大で5件まで設定できます。



A 新規追加

新しいフィルターを設定するときは、「新規追加」をクリックします。

B 絞り込み条件から設定

フィルターの条件にしたい項目にチェックを入れます。絞り込み条件の内容や複数チェック時の動作は、通常の検索時と同じです。「すべての絞り込み条件を表示」をクリックすると、すべての条件が表示されます。

C 検索式で設定

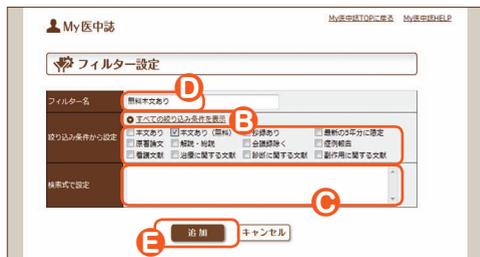
ここに検索式を直接入力して、フィルターの条件とすることもできます。

D フィルター名

自分にとってわかりやすい名称を入力します。文字数制限はありませんが、タブに表示できる文字数は5~7文字(ヒット件数により異なる)で、それを超える場合は省略表示となります。

E 追加

「追加」ボタンをクリックすると登録が完了します。



▼ フィルターの編集

優先するフィルターの選択や、フィルターの有効/無効を切り替えることができます。



F 優先

検索時に、常に最初に表示したいフィルターがあれば、そのフィルターの「優先」のラジオボタンをクリックして選択します。フィルターの並べ替えはできません。

G 有効

すぐには利用しないフィルターは「有効」チェックを外します。「医中誌デフォルト」、「機関設定」のフィルターは、変更や削除はできませんが「有効」チェックを外すことはできます。

🔍 検索式の保存・メールアラート

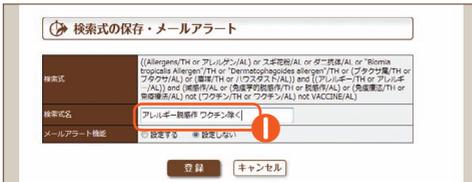
▼ 検索式の保存

繰り返し行う検索式を保存し、必要なときに簡単に再検索することができます。検索式は、My医中誌1アカウントにつき30件まで保存できます。検索式の保存は検索画面から行い、再検索はMy医中誌から行います。



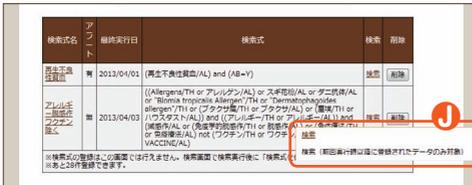
H 保存したい検索式で検索

検索を行った後に、保存したい検索式(検索履歴)をチェックし、「検索式を保存」をクリックします。複数の履歴をチェックした場合は、それらの式がブルダウんで選択されている演算子でつながれます。



I 検索式名を入力

検索式の保存画面が表示されます(My医中誌にログインしていない場合は、My医中誌へのログイン画面が表示されます)。メールアラートの設定を行わない場合は、「検索式名」のみ入力し、「登録」をクリックします。



J 保存した式で検索

検索式が登録されると、保存した検索式の一覧が表示されます。この画面の「検索」をクリックすれば、いつでも再検索が行えます。

▼ メールアラート

メールアラートを設定すると、医中誌Webのデータ更新時(原則として毎月1日、16日の早朝)に、保存された検索式による検索結果をEメールで受け取ることができます。受信するアドレスは、My医中誌アカウントとは別のアドレスを登録することもできます。



K メールアラートを設定

メールアラートの設定を行う場合は、検索式名の入力(I)に続いて、「メールアラート機能」のラジオボタンで「設定する」をチェックし、そこで表示される各設定項目を選択します。登録時にメールアラートを設定しなかった検索式も、一覧画面で「検索式名」をクリックすればこの画面が表示され、あらためてメールアラート機能を設定できます。

Q 一次検索対象項目の詳細

検索対象項目	内容・注意点など	指定するとよい場合	検索タグ
すべて検索 (キーワードなど)	<ul style="list-style-type: none"> ・ここが選択されている状態で検索を行うと、まず、マッピング機能による適切なキーワードへの案内が自動的に行われます。同時に、すべての項目を対象とした文字列検索が行われます。最終的な結果は、両者を足したものととなります。 	この状態の検索でノイズが多い場合は、下記を参照し検索項目を指定してみてください。	なし
著者名	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全体的な注意 <ul style="list-style-type: none"> ・完全一致の指定が無い場合には、部分一致検索が行われます。たとえば「林明」で検索したときには、「小林明子」もヒットします。 ・完全一致の指定は、言葉の前後を [] で囲んでください。たとえば「[林明]」で検索すれば、「小林明子」などはヒットしません。 ・著者名の表記は、本文に拠ります。例えば、本文でローマ字表記されている著者名は、ローマ字でしか検索できません。 ■ 日本語表記の著者名について <ul style="list-style-type: none"> ・漢字表記は、原則として本文通り掲載しています。 ・姓名は続けて(間にスペースを入らずに)入力してください。 ・読み仮名(カタカナ)での検索も行えますが、読み方は医中誌の著者名データベースで決められたもので、本当の読み方とは異なる場合があります。 ・姓が複数使用されている場合は2番目の姓を名の後に付記します。 (例) 本文の表記 → 山田 渡辺洋子 著者名の表記 → 山田洋子[渡辺] ■ 欧文表記の著者名について <ul style="list-style-type: none"> ・欧文表記の日本人の場合は、「姓」「名」の順で、間にスペースを入らずに入力してください。 (例) KobayashiTakashi ・欧文表記の日本人でない場合は、原則は「セカンドネーム」「ファーストネーム」の順となりますが、ミドルネームの略表記等例外が多いため、検索の際には、「セカンドネームのみ入力」などとしたほうが良いでしょう。 (例) StraussH.William ButlerMrcus O. ■ 著者名の採択人数について <ul style="list-style-type: none"> ・著者名の採択人数は年によって異なります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1983～1998年：会議録/筆頭のみ、その他/筆頭から3名まで採択 ・ 1999～2001年：会議録/筆頭から10名まで、その他/筆頭から100名まで採択 ・ 2002年以降：全員採択 	完全一致検索を行いたいとき、[] で囲んで検索します。	AU
その他	<p>記載誌名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完全一致の指定が無い場合には、部分一致検索が行われます。たとえば「糖尿病」で検索したときには、「糖尿病ケア」もヒットします。 ・完全一致の指定は、言葉の前後を [] で囲んでください。たとえば「[糖尿病]」で検索すれば、「糖尿病ケア」などはヒットしません。 ・読み仮名(カタカナ)での検索も行えます。 ・誌名を正確に思い出せない場合には、「シソーラス参照」タブをクリックし、記載誌名の参照機能をご利用ください。詳しくは「シソーラス参照」をご覧ください。 	キーワードにもありそのような記載誌名、たとえば「糖尿病」などの場合。指定せずに検索すると、ノイズが非常に多くなります。また、完全一致検索を行いたいとき、[] で囲んで検索します。	JN
	<p>統制語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「統制語」とは、医学用語シソーラスに基づき、各文献に人手により索引されたキーワードのことで、「シソーラス語」および「医中誌フリーキーワード」があります。 ・表示形式を「詳細表示」にすると、各文献に索引されている「シソーラス語」および「医中誌フリーキーワード」を見ることが出来ます。 ・常に「完全一致検索」が行われます。ここが他の検索項目と異なります。たとえば、「腹膜」で検索したとき、「腹膜炎」は検索対象とはなりません。 ・シソーラス語で検索すると、下位のシソーラス語も検索対象となります。たとえば「糖尿病」で検索すると、「糖尿病性-1型」も検索対象となります。下位の言葉は含めたくない場合は、キーワードの頭に「@」をつけてください。 (例) @糖尿病 ・適切な統制語を見つけるためには、「シソーラス参照」機能が便利です。詳しくはp16をご覧ください。 	適切なシソーラス語、または医中誌フリーキーワードが予め分かっており、ノイズが無い検索を行いたいとき。	TH

その他	メジャー統制語	<ul style="list-style-type: none"> 「メジャー統制語」とは、各文献に索引された統制語のうち、特に「主題を表現している重要なキーワード」です。PubMedの「MeSH Major Topic」に相当します。 詳細表示で、頭に「*(アスタリスク)」がついているのがメジャー統制語です。 その他の検索上の注意点などは、「統制語」と同じです。 	ノイズが無い、主題に沿った文献を狭めに検索したいとき。	MTH
	筆頭著者名	<ul style="list-style-type: none"> 検索上の注意点などは、「著者名」と同じです。 	対象の著者が、筆頭著者の論文を探すとき。	FAU
	最終著者名	<ul style="list-style-type: none"> 最終著者名による検索は、2002年作成以降のデータが対象となります。 その他の検索上の注意点などは、「著者名」と同じです。 	対象の著者が、最終著者の論文を探すとき。	LAU
	所属機関名	<ul style="list-style-type: none"> 所属機関の情報は、各文献の筆頭著者についてのみ収録されています。 完全一致の指定が無い場合には、部分一致検索が行われます。 完全一致の指定は、言葉の前後を [] で囲んでください。 読み仮名(カタカナ)での検索も行えます。 所属機関名は、医中誌のデータベースに登録されている「正式名称」および「略名」「別名」での検索が行えます。登録のない表記では検索できません。 (例) 東京慈恵会医科大学 正式名称なのでヒット 慈恵会医科大 登録された略名なのでヒット 慈恵医科大 登録されていないためヒットしない 2011年9月より、本文が英文の場合、検索結果では本文通り英文の所属機関名が表示されるようになりましたが、検索用データとして日本語訳表記も登録しているため、検索時は日本語でもヒットします。ただし、第二階層(部署名等)は登録しないため、例えば「Department of Cardiological Medicine, University of Tokyo(東京大学 循環器内科)」の場合、「東京大学」ではヒットしますが「循環器内科」ではヒットしません。 	完全一致検索を行いたいとき。[] で囲んで検索します。	IN
	特集名	<ul style="list-style-type: none"> 特集名(検索結果の文献タイトルにて、[] で囲まれている部分)を対象とした、部分一致検索を行います。例えば、「災害」で検索すると、「新たな災害支援に向けて」「在宅難病患者の災害発生時の対応策」といった特集記事がヒットします。 	「こういった特集があった(あるのでは)」との見当が付き、その特集号に掲載された文献を探したいとき。	SP
	All Fields	<ul style="list-style-type: none"> データのすべての項目を対象とした、部分一致検索を行います。 	統制語へのマッピングを行いたくないとき。	AL
	タイトル+抄録	<ul style="list-style-type: none"> 文献のタイトルと抄録を対象とした、部分一致検索を行います。 		TA
	タイトル	<ul style="list-style-type: none"> 文献のタイトルを対象とした、部分一致検索を行います。 		TI
	抄録	<ul style="list-style-type: none"> 文献の抄録を対象とした、部分一致検索を行います。 		AB
	発行元名	<ul style="list-style-type: none"> 収録誌の発行元(学会、出版社など)の検索です。部分一致検索を行います。 		PN
	ISSN	<ul style="list-style-type: none"> 収録誌のISSNを対象とした、部分一致検索を行います。 ハイフンは省略せずに入力してください。 	1表記に揺れがある収録誌名より適合性の高い結果を得られます。	IS
	研究デザイン	<ul style="list-style-type: none"> 研究デザインタグによる検索です。 完全一致検索を行います。ヒットするのは下記の5つです。「メタアナリシス」「ランダム化比較試験」「準ランダム化比較試験」「比較研究」「診療ガイドライン」 	それぞれのタグが付与された文献が何件あるか知りたいとき。	RD
	文献番号	<ul style="list-style-type: none"> 各文献に付与されている10桁のIDの検索です。完全一致検索を行います。 		UI



p07で紹介した検索の際に限定できる検索対象フィールドの詳細です。この選択では1つのフィールドしか選べません(「All Fields」を除く)。複数のフィールドにわたって指定したい場合は、検索式(p20)などを利用してください。

Q 検索式

▼ 検索式とは

医中誌Webでは、すべての検索が「検索式」で実行されます。検索を実行した後、履歴に表示されるのが「検索式」です。例えば、検索ボックスに「タミフル」と入力し、絞り込み条件の「抄録あり」と「症例報告」をチェックして検索ボタンをクリックすると、履歴として下記が表示されますが、これが「検索式」です。

((Oseltamivir/TH or タミフル/AL)) and (AB=Y PT=症例報告)

「検索式」は、入力した検索語と対象項目や絞り込み条件から自動的に作られますが、「検索式」を自分で検索ボックスに入力することでも検索を行えます。「検索式」による検索は専門的な方法ですが、これに慣れれば、具体的かつ柔軟な指定を素早く行えるため、頻繁に医中誌Webを利用される方にはたいへん有用です。

The screenshot shows the search interface with the following elements highlighted:

- C**: The search input box containing the text "タミフル".
- A**: The search button labeled "検索".
- B**: The search history table showing the query "((Oseltamivir/TH or タミフル/AL)) and (AB=Y PT=症例報告)" with 132 results.

A 検索式

検索は「検索式」で実行され、履歴に表示されます。

B 検索式を編集

「検索式を編集」をクリックすると、チェックされた履歴（検索式）を自分で編集できます。

C 検索ボックスでの入力

Bを使わず、「検索式」を直接入力することも可能です。

▼ 検索式の基本

「検索式」は、「タグ」と「値」の組み合わせを「演算子」でつないで作ります（1組の「タグ」と「値」だけでもOK）。医中誌Webのタグには、「一次検索対象項目」タグと「絞り込み条件」タグとがあります。「演算子」は「and」「or」「not」（p08参照）が使えます。

一次検索対象項目のタグ指定

「値/タグ」という形式で指定します。（例：「糖尿病/TH」）キーワードや著者名など、検索したい言葉（検索語）が「値」です。検索語に続けて、「/（スラッシュ）」と「タグ」を入力します。「タグ」の詳細はp22～24を参照してください。上の例では、「Oseltamivir/TH」や「タミフル/AL」がこれに相当します。

絞り込み条件のタグ指定

「タグ=値」という形式で指定します。（例：「SH=毒性・副作用,化学的誘発,有害作用」）「値」の内容は「タグ」ごとに決まっています。詳細はp25およびp26～27を参照してください。上の例では、「AB=Y」や「PT=症例報告」がこれに相当します。

論理演算子

タグによる指定や検索語を1つの要素として、「要素 and 要素」のように論理演算子でつなぎます。3つ以上の要素をつなぐ場合は、先に処理させたいものを「()」で囲みます。「()」が優先される以外は、左から順に処理されます。上の例では、「or」や「and」がこれに相当します。また「AB=Y」と「PT=……」の間のスペースも「and」と同じ扱いです。

ステップナンバーの利用

医中誌Webでは、検索式の要素としてステップナンバーが利用できます。上の例では、続けて「#2 and PT=解説,総説」などを入力することで絞り込み検索が行えます。

🔍 絞り込み条件の詳細 1 (主な絞り込み条件)

絞り込み条件		内容・注意点など	検索式
1	本文あり	本文へのリンクがある文献に絞り込みます。管理者設定により、未契約の電子ジャーナルで閲覧が不可、または有料な文献が含まれる場合もあります。	FT=Y
	本文あり (無料)	本文へのリンクがあり、必ず閲覧できる文献に絞り込みます。	FTF=Y
	所蔵あり	所蔵している雑誌に掲載された文献に絞り込みます。	PJ=Y
2	抄録あり	抄録が付与されている文献に絞り込みます。 抄録は、全体では約2割、原著論文に限ると9割以上に付与されています。	AB=Y
3	最新の5年分に限定	掲載誌の発行年が5年以内の文献に絞り込みます。	(例) DT=2008:2013
4	原著論文	論文種類が「原著論文」に区分された文献に絞り込みます。 「原著論文」の定義についてはp26の表内をご参照ください。	PT=原著論文
	解説・総説	論文種類が「解説」「総説」「図説」「Q&A」「講義」のいずれかに区分された文献に絞り込みます。 医中誌におけるこれらの定義についてはp26の表内をご参照ください。 ※ 特集記事のような、あるテーマについて解説的に述べている記事がほしいときに指定してください。	PT=解説,総説,図説,Q&A,講義
	会議録除く	論文種類が「会議録」に分類されるのは、多くはいわゆる「学会抄録」です。ここをチェックすると、これらはヒットしなくなります。 ※ 学会抄録のような、短い記事は不要なときに指定してください。	PT=会議録除く
5	症例報告	医中誌で「症例報告」に分類された文献に絞り込みます。 なお、看護文献については「症例報告」はなく、個別の事例について研究・考察した文献には「事例」タグが付与されます(ただし、「事例」は2011年以降のデータのみ付与されています)。	PT=症例報告
6	看護文献	医中誌で「看護」に分類した文献に絞り込みます。 なお、従来、2002年以前のデータについては、文献ごとではなく雑誌ごとの分類となっていました。2011年4月以降、すべて文献ごとの分類にあらため、精度が向上しました。 ※ 看護特有のキーワードではなく、病名など一般的なキーワードと組み合わせると、そのテーマに沿った看護文献を探せます。	SB=看護
7	治療に関する文献	治療に関連する副題目(治療の利用、治療、薬物療法、外科的療法、移植、食事療法、精神療法、放射線療法)のいずれかが付与されている、もしくは、タイトルに「治療」か「手術」のいずれかが含まれている文献に絞り込みます。	(SH=治療の利用,治療,薬物療法,外科的療法,移植,食事療法,精神療法,放射線療法) OR (治療/TI 或 手術/TI)
	診断に関する文献	診断に関連する副題目(診断の利用、診断、画像診断、X線診断、放射性核種診断、超音波診断)のいずれかが付与されている、もしくは、タイトルに「診断」が含まれている文献に絞り込みます。	(SH=診断の利用,診断,画像診断,X線診断,放射性核種診断,超音波診断) OR (診断/TI)
	副作用に関する文献	副作用に関連する副題目(毒性・副作用、化学的誘発、有害作用)のいずれかが付与されている、もしくは、タイトルに「副作用」が含まれている文献に絞り込みます。	(SH=毒性・副作用,化学的誘発,有害作用) OR (副作用/TI)

1 🔍 絞り込み条件 2 全ての絞り込み条件を表示 3 HELP

4 本文あり 本文あり(無料) 抄録あり

5 原著論文 解説・総説 会議録除く 最新の5年分に限定

6 看護文献 治療に関する文献 診断に関する文献 副作用に関する文献

検索ボックスの下に表示される、よく使われる絞り込み条件です。それぞれのグループ内を複数チェックした場合は「OR」、グループをまたいだ場合は「AND」となります。

※ ご利用機関の設定により、最初に表示される条件は異なります。

Q 絞り込み条件の詳細 2 (すべての絞り込み条件)

絞り込み条件		内容・定義・注意点など	検索式
本文入手情報	本文あり	本文へのリンクがある文献に絞り込みます。管理者設定により、未契約の電子ジャーナルで閲覧が不可、または有料な文献が含まれる場合もあります。	FT=Y
	本文あり(無料)	本文へのリンクがあり、必ず閲覧できる文献に絞り込みます。	FTF=Y
	所蔵あり	所蔵している雑誌に掲載された文献に絞り込みます。	AB=Y
抄録	抄録あり	抄録が付与されている文献に絞り込みます。 抄録は、全体では約2割、原著論文に限ると9割以上に付与されています。	PJ=Y
症例報告・事例	症例報告	医中誌で「症例報告」に区分された文献に絞り込みます。なお、看護文献には「症例報告」は付与されません。	PT=症例報告
	事例(2011年~)	看護分野、介護分野、福祉分野などにおける、ヒトおよび動物を対象とした一例ないし数例の報告、検討、研究、分析を、医中誌では「事例」に区分しています。	PT=事例
	症例報告除く	上記「症例報告」を除きます。	PT=症例報告除く
特集	特集	主に商業雑誌の特集の記事に絞り込みます。	PT=特集
論文種類	原著論文	医学・歯学・薬学・看護学・獣医学およびその関連分野に関わる研究、開発、調査で、独創性、新規性のある文献で、著者名と所属機関名が必ず記載されており、目的、対象、方法、結果、考察、結論で構成されているもの。図、表、写真、参考文献を含み、要旨、要約があるもの。講演または会議録でも、原著的内容、形式を有するもの。論文の簡略化された形式をとった記事(速報・短報)も含まれます。症例報告は原著論文とします。	PT=原著論文
	解説(1996年~)	特定分野や主題について解説した記事。一般的には「総説」と呼ばれる場合もあります。	PT=解説
	総説	特定分野や主題について、関連文献、資料に基づいて総括的に論評した記事。「レビュー」「総説」と明記されている記事。	PT=総説
	図説	写真、図、データに何らかの説明が付された記事。「図説」「アトラス」等と明記された記事。	PT=図説
	Q&A(2007年~)	質問と答で構成された記事。「Q&A」「質疑応答」等と明記された記事。	PT=Q&A
	講義	聴衆や学生を相手に行った講義。「最終講義」「臨床講義」と明記された記事。学会やシンポジウムなどで行われる講演は含みません。	PT=講義
	会議録	学会、研究会や各種機関、団体で発表される抄録および要旨、会報。	PT=会議録
	会議録除く	上記「会議録」を除きます。	PT=会議録除く
	座談会(2007年~)	「対談」「鼎談」等と明記された記事。	PT=座談会
	レター(2007年~)	手紙形式の記事。「編集者への手紙」「Letter to the editor」と明記された記事。「著者からの返事」「Author's Reply」も含まれます。	PT=レター
	症例検討会(2007年~)	入院や外来での実際の経験症例を取り上げて、病歴、身体診察所見、主な血液ないし画像検査所見に基づいて、診断、治療、予後、患者教育、看護の方法などについて討議する形式で掲載された記事。討議のやりとりが省かれ、討議の結果と考察のみの記事も含まれます。「症例検討会」「クリニカルカンファレンス」「ケースカンファレンス」「事例検討会」「臨床病理検討会」「CPC」等と明記された記事。	PT=症例検討会
	コメント(2011年~)	ある論文について議論や支持のために書かれた批評的または説明的記事。「コメント」「コメントリ」「エディトリアルコメント」等と明記された記事。レター形式のものもレターとします。	PT=コメント
	一般(1996年~)	他のいずれの論文種類にも該当しないが、内容に価値のある記事。	PT=一般

分類	看護	内容が「看護」「歯学」「獣医学」に該当する文献に絞り込みます。従来は雑誌ごとの付与でしたが、現在は、すべて文献ごとに付与されています。	SB=看護
	歯学		SB=歯学
	獣医学 (2003年~)		SB=獣医学
論文言語	日本語	もとの論文が書かれた言語による絞り込みです。「日本語」以外については、検索結果表示で各文献の標題に続けてカッコ内に表示されています。	LA=日本語
	英語		LA=英語
	その他		LA=その他
掲載誌発行年	〇〇〇〇年 ~ 〇〇〇〇年	掲載誌が発行された年による絞り込み。プルダウンで、始めと終わりの年を選んでください。1年分に絞り込みたいときは、同じ年を選びます。	(例)DT=2010:2010
	最新の5年分に限定	掲載誌の発行年が5年以内の文献に絞り込みます。	(例)DT=2008:2013
巻・号・開始頁		掲載誌の巻・号・開始頁による絞り込み。	(例)VO=5 IP=3 PG=25
チェックタグ		・チェックタグとは、検索対象を特定の観点から限定するもの。最初是一部しか表示されません。すべてを表示させるには「すべてのチェックタグを表示」をクリック。 ・同じグループ内を複数チェックした場合は「OR」、グループをまたいでチェックした場合は「AND」検索となります。	(例)CK=ヒト (例)CK=新生児 (例)CK=男
副標目		副標目とは、「治療」「診断」など、医学文献中に頻繁に現れる概念をあらわす特別なキーワードで、統制語(シソーラス用語・医中誌フリーキーワード)と組み合わせられています。最初是一部しか表示されません。すべてを表示させるには「すべての副標目を表示」をクリック。 ・同じグループ内を複数チェックした場合は「OR」、グループをまたいでチェックした場合は「AND」検索となります。	(例)SH=毒性・副作用 (例)SH=画像診断 (例)SH=食事療法 (例)SH=病因 (例)SH=実験的
研究デザイン	メタアナリシス (1999年~)	4種類の研究デザインおよび「診療ガイドライン」に絞り込むことができます。研究デザインは、原著論文に対してのみタグ付けされています。	RD=メタアナリシス
	ランダム化比較試験		RD=ランダム化比較試験
	準ランダム化比較試験		RD=準ランダム化比較試験
	比較研究 (2003年~)		RD=比較研究
	診療ガイドライン (1999年~)		RD=診療ガイドライン
検索対象データ	Pre 医中誌除く	「Pre 医中誌」データとは、まだインデクシングされていないデータのことです。書誌事項(タイトル、著者名、掲載誌の情報、一部については抄録)のみが収録されています。最遅で発行から1ヶ月程度の雑誌を検索できるようになります。	DATA=notpre
	Pre 医中誌のみ		DATA=Pre
	最新更新分 (すべて)	完成データとPre 医中誌の両方の最新更新分に絞り込みます。	DATA=latest
	最新更新分 (Pre 医中誌)	Pre 医中誌データの最新更新分に絞り込みます。	DATA=latestpre
	最新更新分 (完成データ)	完成データの最新更新分に絞り込みます。	DATA=latestnotpre
初回UP日付	初めて登録された日	データが医中誌Webに登録された日付による絞り込み。Pre 医中誌データとして登録された日付が「初めて登録された日」、その後、索引が行われて、同じデータが完成データに変わった日付が「INDEXING完了後初めて登録された日」です。それぞれ、fromとtoの3つの枠に、「西暦4桁」「月」「日」を半角数字で入力し、範囲を指定してください。	(例)PDAT=2011/1/1:2011/3/31
	INDEXING完了後初めて登録された日		(例)IDAT=2010/01/01:2010/6/1

Q 出力設定

▼ 印刷出力

検索結果を印刷したい場合、ブラウザの通常の印刷機能ではなく、検索結果画面の「印刷」ボタンから出力することで、文献情報のみを印刷できます。また文献ごとのチェックボックスや「クリップボード」を活用すれば、印刷対象の文献を自由に選ぶことができます。検索結果に加えて、その先頭に「検索式」を出力することも可能です。

A 出力形式	<input checked="" type="radio"/> タイトル表示	<input checked="" type="radio"/> 詳細表示	<input checked="" type="radio"/> タグ付き形式	<input checked="" type="radio"/> Medline形式
B 検索式の出力	<input checked="" type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり(該当の検索式のみ)	<input checked="" type="radio"/> あり(すべての検索履歴)	
C ソート順	<input checked="" type="radio"/> 新しい順	<input checked="" type="radio"/> 収載誌発行順	<input checked="" type="radio"/> 収載誌順	<input checked="" type="radio"/> 筆頭著者名

A 出力形式

検索結果画面の表示形式と同様の選択ができます。いずれも出力内容は検索結果画面と同じで、「タイトル表示」または「詳細表示」を選ぶとリンクアイコンも印刷されます(「抄録を見る」や「参考文献を見る」といった、閉じているリンク項目は印刷されません)。

B 検索式の出力

「あり」を選択すると、文献の冒頭に検索式とそのヒット件数が出力されます。最後の検索式だけの出力(ステップナンバーが含まれる場合は実際の検索語に置換)と、履歴すべての検索式の出力(ステップナンバーもそのまま出力)のどちらかを選べます。

C ソート順

「ソート順」の選択も検索結果画面と同様に行えます。

▼ ダウンロード/メール送信

「ダウンロード」および「メール送信」では、検索結果をテキストファイルで保存することができます。出力設定項目や出力されるファイルは、「ダウンロード」と「メール送信」とで共通です。「検索式の出力」(B)と「ソート順」(C)で選択できる項目および結果は、「印刷出力」の場合と同様です。

D 出力形式	<input checked="" type="radio"/> 標準形式	<input checked="" type="radio"/> タグ付き形式	<input checked="" type="radio"/> Medline形式	<input checked="" type="radio"/> Refer/BibIX形式
E 出力内容	<input checked="" type="radio"/> 全項目	<input checked="" type="radio"/> 書誌事項	<input checked="" type="radio"/> 書誌事項+抄録	
B 検索式の出力	<input checked="" type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり(該当の検索式のみ)	<input checked="" type="radio"/> あり(すべての検索履歴)	
C ソート順	<input checked="" type="radio"/> 新しい順	<input checked="" type="radio"/> 収載誌発行順	<input checked="" type="radio"/> 収載誌順	<input checked="" type="radio"/> 筆頭著者名
F フォーマット	<input checked="" type="radio"/> 改行区切り	<input checked="" type="radio"/> CSV方式	<input checked="" type="radio"/> TSV方式	

D 出力形式/出力内容

「出力形式」で「標準形式」を選ぶと、「出力内容」の選択に応じて下表の内容が出力されます。「出力形式」で「タグ付き形式」、「Medline形式」、「Refer/BibIX形式」を選んだ場合の内容および詳細は、右頁の表を参照してください。

E フォーマット

「出力形式」で「標準形式」または「タグ付き形式」を選び、「フォーマット」で「CSV」または「TSV」を選ぶと、検索結果の文献情報がいわゆるカンマ区切りまたはタブ区切りテキストで出力されますが、「改行区切り」を選ぶと、検索結果画面と同イメージのファイルを出力します。「出力形式」が「Medline形式」および「Refer/BibIX形式」の場合は、フォーマットの選択に関わらず検索結果画面と同イメージの出力となります。

「標準形式」の出力内容	文献番号	タイトル	著者名、筆頭著者の所属機関	収載誌名、ISSN、巻号、頁、発行年月	論文種類	シソーラス用語	医中誌フリーキーワード	チェックタグ	抄録
全項目	●	●	●	●	●	●	●	●	●
書誌事項	●	●	●	●	●	—	—	—	—
書誌事項 + 抄録	●	●	●	●	●	—	—	—	●

▼ 「タグ付き形式」 / 「Medline形式」 / 「Refer/BibIX形式」

「タグ付き形式」は医中誌Webのタグ、「Medline形式」はMedline準拠のタグを、それぞれ各項目の要素の前に付与して表示(出力)する形式です。1つの文献に著者名やキーワードなどが複数含まれる場合は、「タグ付き形式」ではカンマで区切って1行に、「Medline形式」では1要素ごとにタグを付けて改行して表示されます。検索結果の表示画面と出力ファイルとで、どちらも内容はほぼ共通です。なお、「Refer/BibIX形式」はEnd Note標準の読み込み形式で、「ダウンロード」または「メール送信」の出力時のみ選択でき、検索結果表示画面では選択できません。

出力内容		全項目	書誌事項	書誌事項 + 抄録	内容
出力形式	タグ付き形式	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・UI: (Unique Identifier) / 文献番号 ・TI: (Title) / 標題 ・OT: (Original Title) / オリジナルタイトル ・LA: (Language) / 本文の言語 ・AU: (Author) / 著者名または団体著者名 ・IN: (Institution) / 筆頭著者の所属機関名 ・JN: (Journal) / 掲載誌名 ・IS: (ISSN) / ISSNナンバー ・VO: (Volume) / 巻 ・IP: (Issue/Part) / 号 ・PG: (Page) / ページ ・DP: (Date of Publication) / 発行年月 ・SB: (Journal Subset) / 雑誌分野 ・PT: (Publication Type) / 記事区分 ・RD: (Research Design) / 研究デザイン
		●	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・TH: (Thesaurus) / シソーラス用語 (および副標目) ・FT: (Free Term) / 医中誌フリーキーワード (および副標目) ・CK: (Check Tag) / チェックタグ
		●	—	●	<ul style="list-style-type: none"> ・AB: (Abstract) / 抄録
		●	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・PDAT: (Pre Date) / 初めて登録された日 ・IDAT: (Indexing Date) / INDEXING完了後初めて登録された日
		●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・UI - (Unique Identifier) / 文献番号 ・TI - (Title) / 標題 (および、本文に英文標題がある場合は英文標題が続く) ・LA - (Language) / 本文の言語 ・AU - (Author) / 著者名または団体著者名 ・IN - (Institution) / 所属機関名 ・SO - (Source) / 掲載誌の情報 (掲載誌名、ISSN、巻号、ページ、発行年月) ・PT - (Publication Type) / 記事区分、研究デザイン
		●	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・MH - (Medical Subject Headings) / シソーラス用語、フリーキーワードおよび副標目、チェックタグ
	●	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・AB - (Abstract) / 抄録 	
	●	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・EDAT - (Entrez Date) / 初めて登録された日 ・MHDA - (MeSH Date) / INDEXING完了後初めて登録された日 	
	Refer/BibIX形式	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・%T (Title) / 標題 (および、本文に英文標題がある場合は英文標題が続く) ・%A (Author) / 著者名 ・%Q 団体著者名 ・%J (Journal) / 掲載誌名 (ISSN) ・%V (Volume) / 巻 ・%N (Issue Number) / 号 ・%P (Page) / ページ ・%D (Date) / 発行年 ・%O (Other Information) / 記事区分、研究デザイン、本文の言語
		●	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・%K シソーラス用語、フリーキーワードおよび副標目、チェックタグ
		●	—	●	<ul style="list-style-type: none"> ・%X 抄録
		●	—	—	

Q こんなときは……

Q 適切なキーワードを思いつかない

「シソーラス参照」機能 (p16) をご利用ください。

シソーラスとは、語の同義関係と階層関係を定めた、データベースの索引・検索用の用語集です。シソーラスでは、「この概念はこの言葉（「見出し語」と言います）で索引する」ということを決めています。例えば「立ち眩み」の場合、医中誌のシソーラス（「医学用語シソーラス」）では「低血圧-起立性」を見出し語、「起立性低血圧症」「立ち眩み」「体位性低血圧」「Orthostatic Hypotension」などを同義語として登録しています。索引者は「立ち眩み」を主題とした論文には、論文中での表現が何であっても、必ず「低血圧-起立性」というキーワードを索引します。

「シソーラス参照」では、語の同義関係や階層関係をたどることにより、画面上で適切なキーワード（見出し語）を探せます。また、「副標目」との組み合わせ検索も簡単に行えます。

Q 検索結果が0件、または少なすぎる

- ・ 文章を入力していませんか？ ⇒ 単語を入力してください。
- ・ 多くの言葉を入力していませんか？ ⇒ 一般的には、一度に入力する言葉は多くて3語程度がよいでしょう。
- ・ 「シソーラス参照」画面で、より適切なキーワードを探してみましょう。
- ・ 何件かヒットした場合には、検索結果の表示を「詳細表示」に変更し、ヒットした文献に索引されているキーワードで再度検索してみてください。キーワードはクリックするだけで検索できます (p11)。

Q 検索結果が多過ぎる

- ・ 主題と関連の深いキーワードが他にあれば、そのキーワードを掛け合わせます。検索ボックスに追加するか、あるいは履歴検索 (p08) を行います。
- ・ 絞り込み条件で絞り込みます (p09)。履歴の下の「更に絞り込む」をクリックすると、絞り込み条件を指定する画面が表示されます。
- ・ 「統制語」または「メジャー統制語」に限定した検索を行うことで、ノイズ（関係のない文献）を減らすことができます。検索対象を選択するプルダウンメニューでそれらを選択 (p07) するか、検索式 (p24) で「○ ○/TH」（統制語）、または「○○/MTH」（メジャー統制語）で検索してください。

Q 収載誌名で検索したい

- ・ 検索対象を選択するプルダウンメニューから「収載誌名」を選択して検索を行います。
- ・ 完全一致で検索したい場合は、誌名の前を [] で囲んでください。たとえば「[糖尿病]」と入力すれば、「糖尿病ケア」はヒットしません。
- ・ 読み仮名（カタカナ）での検索も行えます。
- ・ 誌名を正確に調べたい場合は「書誌確認画面」の「収載誌辞書」（p15）をご利用ください。

Q 著者名がヒットしない

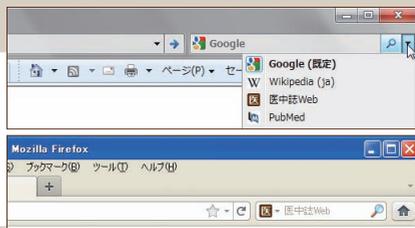
- ・ 漢字表記は、原則として本文通り掲載しています。
- ・ 姓名は続けて（間にスペースを入れずに）入力してください。
- ・ 読み仮名（カタカナ）での検索も行えますが、読み方は医中誌の著者名データベースで決められたものなので、本当の読み方とは異なる場合があります。
- ・ 欧文表記の日本人の場合は、「姓」「名」の順で、間にスペースを入れずに入力してください。
（例）KobayashiTakashi
- ・ 欧文表記の日本人でない場合は、原則は「セカンドネーム」「ファーストネーム」の順となりますが、ミドルネームの略表記等例外が多いため、検索の際には、「セカンドネームのみ入力」などとしたほうがよいでしょう。

ユーザーサポート / 推奨環境など

POINT!

外部APIの提供

医中誌Webの検索画面以外から医中誌Webのデータが直接検索できる、外部APIを提供しております。対応するプロトコルは、OpenURL、OpenSearch、SRU/SRWの3種類です。たとえばOpenSearchへの対応により、ブラウザの検索窓から医中誌Webが直接検索可能です。



機関独自の設定について

ログインの方法(p05)、絞り込み条件(p07、p09)、フィルタータブの表示(p10)、ダイレクトエクスポート(p13)などは、機関独自の設定が行われ、当マニュアルの内容と異なる場合があります。これらに関するご質問は、医中誌Webを管理している図書館などにお問い合わせください。

ユーザーサポート

検索などのご利用法に関するご質問は、医学中央雑誌刊行会(電子出版課)までお問い合わせください。

e-mail : info@jamas.or.jp (休業日のお問い合わせは翌営業日以降の回答になります)

お電話 : 03-3334-7575 (平日9:00~17:00 土日祝日休み)

FAX : 03-3335-3327 ()

※ お問い合わせの際は、ご利用のサービスが「医中誌Web」(法人ユーザー向け)または「医中誌パーソナルWeb」(個人ユーザー向け)のどちらであるかをお知らせください。

※ 「医中誌パーソナルWeb」は、So-netまたはDigital e-honが提供する有料コンテンツです。料金のお支払いやユーザー情報に関するお問い合わせは下記へお願いいたします。

・ So-net : <http://www.so-net.ne.jp/support/ask/info/>

・ Digital e-hon : <http://www.de-hon.ne.jp/digital/inquiry.asp>

HELPなど

医中誌Webのさらに詳しい使い方や、その他の最新情報については、下記をご覧ください。

・ HELP : http://www.jamas.or.jp/web_help5/

・ 最新情報 : <http://www.jamas.or.jp/news/ver.html>

推奨環境 (対応ブラウザ)

Internet Explorer 6以上	(Windows)
Firefox 最新版 (ESR最新版含む)	(Windows / Mac)
Chrome 最新版	(Windows / Mac)
Safari 3 以上	(Mac)

医中誌 Web Ver.5 検索ガイド

2013年4月5日 第2版発行

発行 : 特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会
<http://www.jamas.or.jp/>

〒168-0072 東京都杉並区高井戸東 2-5-18
 編集・制作 : 有限会社 Voicing

© 2013 NPO Japan Medical Abstracts Society,
 Voicing Corp.

本ガイドは自由にコピーしてお使いいただけます。



特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会
NPO Japan Medical Abstracts Society

〒168-0072 東京都杉並区高井戸東 2-5-18 TEL:03-3334-7625 FAX:03-3332-1394
<http://www.jamas.or.jp/> E-mail: info@jamas.or.jp

2013.04.16 ④